

## 米国の核実験に対する抗議及び要請文の送付について

米国による核実験の公表に接し、本日（12月3日）次のとおり、抗議及び要請文を駐日米国大使館へ送付しましたので、お知らせします。

アメリカ合衆国大統領

バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下

駐日アメリカ合衆国大使館 特命全権大使

キャロライン・ケネディ大使 閣下

### 核実験に対する抗議及び要請

この度、貴国が2014年7月から9月の間に、核性能実験を実施していたとの情報に接しました。

このような実験を行うということは、たとえ核爆発を伴わないとはいえ、貴国が今後も核兵器を保持し続ける意思があるものと受け取れ、核兵器の廃絶と世界の恒久平和が実現されることを願う国際社会を失望させるものであり、断じて容認することはできません。

本市では、これまで再三にわたり、核実験に対する抗議や中止を要請してきたところですが、改めて、今回実施した核性能実験に対して強く抗議するとともに、今後、核性能実験や臨界前核実験を含めた一切の核実験を実施しないことはもとより、計画も行わないよう強く要請いたします。

2014年12月3日

相模原市長 加山俊夫

以上

お問い合わせ先  
総務局渉外部渉外課  
直通電話 042-769-8207  
対応責任者 高野好造